



JAPAN SWIMMING FEDERATION

The National Governing Body For
Swimming, Water Polo, Diving,
Synchronized Swimming &
Open Water Swimming

Affiliated To Federation Internationale
De Natation

President
Toshihiro Hayashi
Honorary Secretary
Kazuo Sano

Kishi Memorial Hall,
1-1-1, Jinnan, Shibuya-ku,
Tokyo 150-8050 Japan
Phone : (81-3)-3481-2306
Fax : (81-3)-3481-0942
E-mail : jpn-swimming@japan-sports.or.jp

2006 年 8 月吉日

報道各位

報道取材に関するお願い

2006 年 9 月 1 日（金）・2 日（土）・3 日（日）に行われます、「第 82 回日本学生選手権水泳競技大会 競泳競技」の取材についてご案内致します。報道関係の皆様には支障なくご取材頂くために、下記の要項にて取材・報道体制を整えております。ご一読の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。尚、取材に関しましては、あくまでもスポーツ報道としての取材を対象と致しておりますので、スポーツ報道以外の目的での取材に関しましては、必ず事前に日本水泳連盟（TEL:03-3481-2306）まで、お問合せください。また、関係者の指示ならびに本要項に著しく逸脱した場合は、取材をお断りする場合もございますので、予めご了承下さい。

1. 大会当日の取材について

会場内での取材活動につきまして、下記の内容をお守りください。当日の関係者の指示並びに下記の要項に著しく逸脱した場合は、ご取材をお断りする場合もございます。予めご了承ください。

(1) A Dカード・ビブスの受け渡し

大会当日、報道受付にて、A Dカードまたはビブスを発行致します。初回来場時は、名刺 2 枚をご持参ください。尚、会場内では、A Dカード、ビブスを必ず着用して下さい。A Dカードは期間中自己管理となりますが、ビブスはお帰りの際に返却して頂きます。

(2) 会場への入場について

報道受付は、警備室側入口に設けております。

ご入場の際は、必ず報道受付にてご記帳をお願い致します。

(3) プレスワーキングルームについて

プレスワーキングルームを東京辰巳国際水泳場地下1階トレーニングルーム内に設けております。

利用可能時間は、8:00～23:00 までとなります。時間厳守をお願い致します。

各社専用の臨時電話、A D S L 回線の設置をご希望の場合は、N T T 東日本（TEL：0120-859-116）まで直接お申し込み下さい。

尚、工事の都合によりお早めにお申込下さい。

※臨時電話、A D S L 回線はプレスワーキングルーム内のみ設置可能となります。

(4) インタビューについて

取材はミックスゾーンのみに限らせていただきます。選手控え場所での取材行為は原則的にお断りいたします。ミックスゾーンでの取材にご協力下さい。

(5) その他

リザルトスペースは、プレスワーキングルーム、プールサイド記者席後方に設置致します。

また、日本選手権同様 S E I K O のホームページ上 (<http://swim.seiko.co.jp>) で速報を配信致しますので、ご利用下さい。

プールアリーナ内は、土足厳禁となっております。シューズカバー、サンダル等の上履きをご用意ください。

会場内の選手席部分は立入不可となります。

公式練習日の取材については当日係員の指示に従って下さい。

2. 取材についてのお願い

①ペン記者の皆様へ

- ・ プールサイドに記者席をご用意致します。

※記者席に電源はご用意致しますが、臨時電話の設置はできません。

※プールサイド記者席の利用は 19:00 までとなります。

- ・ スペースの関係上、取材人数を調整させていただく場合がございます。

②スチールカメラの皆様へ

- ・撮影場所はスタンド席、プールサイド看板裏、電光掲示板下の3ヶ所となります。
- ・報道目的以外での使用は、必ず日本水泳連盟にお問合せ下さい。
- ・ビブスはお帰りの際に必ずご返却下さい。
- ・スペースの関係上、取材人数を調整させていただく場合がございます。

③ENGクルーの皆様へ

- ・本大会の取材は 1社2クルー（系列局・民生用デジタルカメラ含む） となります。
- ・撮影場所はスタンド席、電光掲示板下の2ヶ所となります。
- ・ホストTV局はテレビ朝日となります。
- ・報道目的以外での使用は、必ず日本水泳連盟にお問合せ下さい。
- ・ビブスはお帰りの際に必ずご返却下さい。
- ・スペースの関係上、取材人数を調整させていただく場合がございます。

3. 備考

インターネットメディア単体での取材は、原則として受け付けておりません。

- ・インターネットについては、報道機関が発行する新聞・定期刊行物のほか、スポーツニュース協会加盟社及びニュース番組で、それを補完するためのホームページ（無料による情報提供に限る）は静止画像の掲載が可能です。

ただし、上記報道機関においては、取材申請の許可は主たる媒体に行なうもので、インターネット単体での申請はお受けしておりません。

- ・インターネットに掲載した情報は、無料で閲覧できることを大前提としており、有償での掲載はお断りします。
- ・日本水泳連盟の権益を侵したり、特定の個人を誹謗・中傷するなど、日本水泳界にとって不利益なる活動を行った場合は、対応策を検討する場合もございます。

協賛各社は報道とは別扱いとなります。

詳細は日本水泳連盟・安部（TEL：090-3139-0177）までお問合せ下さい。

お問い合わせ先

財団法人日本水泳連盟

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

TEL：03-3481-2306 ／ FAX：03-3481-0942